

教育研究業績

人間発達学部子ども発達学科

氏名	東條 文治		職名	准教授
教育活動	[学部] 理科, 理科指導法, 生態学, 環境・社会と科学, 物理学, 自然と物理, 教養講座(自然), アートと数・図形, 大学生になる, 日本語表現 [大学院] 子どもと自然特論, 子どもと自然特演			
学位	修士(理学)(京都大学大学院理学研究科(理修第五六八五号)) 博士(理学)(京都大学大学院理学研究科(理博第二四六八号))			
学歴	平成9年3月京都大学理学部 卒業 平成9年4月京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士前期課程 進学 平成11年3月京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士前期課程 修了 修士(理学) 平成11年4月京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士後期課程 進学 平成14年3月京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士後期課程 修了 博士(理学)			
職歴	平成14年4月日本学術振興会 特別研究員PD 所属:名古屋大学大学院環境学研究科 (平成17年3月まで) 平成17年4月岐阜大学教育学部 特定研究補佐員(平成19年3月まで) 平成19年4月名古屋芸術大学人間発達学部 助教(平成20年3月まで) 平成20年4月名古屋芸術大学人間発達学部 講師(平成25年3月まで) 平成25年4月名古屋芸術大学人間発達学部 准教授(現在に至る)			
専門分野	地球科学, 古生物学, 地質学, 理科教育, 科学教育			
研究課題	地球史と生命史の研究:主に多細胞動物の登場と環境変動について。縞々学の研究:貝殻や地層などの縞模様を分析し、当時の潮の満ち引きの周期やパターンを復元する。教材開発・カリキュラム開発の研究:主に理科に関する、小・中学校、高等学校での教材を開発したり、それを用いた教育方法の改善を行う。			
	[論文] ・「小惑星帯での大規模衝突事件と地球史 —1.6億年前の小惑星帯での大規模衝突と白亜紀末の生物絶滅事件は関係しているか?」(共著)(岩波書店 科学 vol. 78 平成20年1月) ・「望遠鏡による月面観察とクレーター形成実験」(共著) 岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第32巻(平成20年2月) ・「西表島の干潟で観察された二枚貝の水平移動様式」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第29巻(平成20年3月) ・「多細胞動物は原生代後期の氷河時代以前にすでに出現していたのか?」(共著) (岩波書店 科学 vol.79 平成21年6月) ・「27億年前の地層から得られた酸素発生型光合成生物と真核生物に由来するバイオマーカーは後の時代の汚染だった。」(共著)(岩波書店 科学, vol.79 平成21年10月). ・「古生物学と表現」(単著) 日本文教出版 子どもと表現, 浅見均編著(平成21年3月) ・「中学校理科「大地のつくりと変化」と「動物の生活と生物の変遷」におけるアンモナイト化石とオウムガイ標本の教材としての活用の試み」(共著) 岐阜大学教育学部教師教育研究第5号(平成21年2月) ・「高速度カメラを用いた理科教材開発と中学校理科授業での活用研究」(共著) 岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第33巻(平成21年2月) ・「火山噴火現象と地層のでき方を関連づける実験教材の開発と中学校での授業実践による予察的評価」(共著)岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第33巻(平成21年2月) ・「名古屋芸術大学周辺の自然環境調査—樹木について—」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第30巻(平成21年3月)			

教育研究業績

- ・「原生代後期のスターチアン氷河堆積物も赤道近くで堆積した」(共著)
岩波書店 科学 vol.80 (平成22年7月)
- ・「生命の起源:地球最古の地質学的証拠をめぐる論争」(共著)
岩波書店, 科学, vol.80 (平成22年10月)
- ・「岐阜大学周辺におけるチョウ類の生息状況調査」(共著)
岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第34巻 (平成22年2月)
- ・「アンモナイトとオウムガイ標本を用いた課題解決型特別授業の実践」(共著)
岐阜大学教育学部教師教育研究第6号(平成22年2月)
- ・「名古屋芸術大学周辺の自然環境調査Ⅱ—河川環境教育について—」(単著)
名古屋芸術大学紀要第31巻(平成22年3月)
- ・「岐阜県産の地衣類(1). 日本新産の石灰岩生のサラゴケ科地衣類」(共著)
Gyalecta jenensis. Lichenology, vol.10, no.1 (平成23年)
- ・「岐阜県産の地衣類(2). 日本新産のダイダイゴケ属地衣類, アツミダイダイゴケ Caloplaca cinnabarina (ダイダイゴケ科)」(共著). Lichenology, vol.10, no.1(平成23年)
- ・「岐阜県産の地衣類(3). 岐阜県新産のクロサビゴケ Placynthium nigrum(クロサビゴケ科)」(共著)
Lichenology, vol.10, no.1 (平成23年)
- ・「名古屋芸術大学周辺の自然環境調査Ⅲ—地衣類の理科教育への利用—」(単著)
名古屋芸術大学紀要,第32巻(平成23年3月)
- ・「二枚貝の微細成長縞観察方法の比較検討」(共著)
名古屋芸術大学人間発達研究所年報第1巻(平成24年3月)
- ・「モロッコ産隕石の収集と科学教育・理科教育における活用」(共著)
岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第36巻(平成24年3月)
- ・「東海層群をテーマにしたコア・サイエンス・ティーチャーCST中級研修講座の実施と教材開発・理科授業実践」(共著) 岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第36巻 (平成24年3月)
- ・川上紳一・勝田長貴・東條文治・山中敦子・小野輝雄, 2012年3月, モロッコ産隕石の収集と科学教育・理科教育における活用. 岐阜大学教育学部研究報告(自然科学), 第36巻(平成24年3月)
- ・「教員養成課程の大学生を対象としたネイチャーゲームへの予察的意識調査」(単著)
名古屋芸術大学研究紀要第33巻 (平成24年3月)
- ・「教員養成課程大学生を対象としたネイチャーゲームに対する意識の因子分析」(単著)
名古屋芸術大学人間発達研究所年報第1巻 (平成24年3月)
- ・「天文学習のための人工衛星光度観測」(共著)
名古屋芸術大学人間発達研究所年報第1巻 (平成24年3月)
- ・「タンゲステン同位体比が語る初期地球内部の分化とダイナミクス」(共著)
岩波書店 科学vol.82, No.6(平成24年6月)
- ・「岐阜県加茂郡七宗町飛水峡層状チャートの地衣類」(共著) Lichenology, vol.10, no.2 (平成24年)
- ・「岐阜県産の地衣類(4). 岐阜県新産のウロコイボゴケPhyllopsora kiiensis(カラタチゴケ科)」
(共著)Lichenology, vol.10, no.2 (平成24年)
- ・「岐阜県産の地衣類(5)岐阜県新産のキビノサラゴケGyarecta kibiensis(サラゴケ科)」(共著)
Lichenology, vol.11, no.1(平成24年)
- ・「日本新産のダイダイゴケ属地衣類コナキクバダイダイゴケCaloplaca decipiens(ダイダイゴケ科)」
(共著) Lichenology, vol.11, no.1(平成24年)
- ・「原生代末の酸素増加とスノーボール・アース—マリノアン氷河時代直後に始まったことを示す地球化学的な証拠」(共著)岩波書店, 科学, vol.83, No.2 (平成25年3月)
- ・「日本最古の石博物館標本と最新地球史研究成果の融合による新たな博物館教育の試み」
(共著) 岐阜大学教育学部研究報告(自然科学)第37巻 (平成25年3月)
- ・「アンモナイト化石を用いた課題解決型授業の実践のための化石産地と標本の確保について」
(共著)名古屋芸術大学研究紀要第34巻 (平成25年3月)
- ・「フィールドワークを取り入れた自然科学の学習」(単著)
名古屋芸術大学人間発達研究所年報第2巻 (平成25年3月)
- ・「小学校理科で博物館の活用を実践できる教員の養成を目指して」(共著)
名古屋芸術大学人間発達研究所年報第2巻 (平成25年3月)

	<ul style="list-style-type: none"> ・「ノースウェストアフリカ7034隕石—モロッコで発見された特異な火星起源隕石が語ること」(共著)岩波書店, 科学, vol.83, No.5 (平成25年5月) ・「Shape, size and distribution of predatory drill-holes on molluscan shells from the Tsukiyoshi and Togari Members of the Miocene Mizunami Group」(共著) 名古屋芸術大学研究紀要第35巻 (平成26年3月) ・「京都大学総合博物館のアウトリーチ活動「子ども博物館」について」(共著) 名古屋芸術大学人間発達研究所年報第3巻 (平成26年3月) ・「名古屋芸術大学と豊橋市自然史博物館との連携への取り組みについて」(共著) 名古屋芸術大学人間発達研究所年報,第4巻 (平成27年3月) ・「骨格標本を使った学習活動—哺乳類の歯をテーマとして—」(共著) 名古屋芸術大学人間発達研究所年報 第4巻 (平成27年3月) ・「フランス、St.Paul-des-Fontsにおけるジュラ紀アンモナイト化石の産状についての予察的研究」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第36巻 (平成27年3月) ・「Depositional age of Miocene strata and Heterochronic morphological variation of <i>Vicarya yokoyamai</i> (Gastropoda)」(単著) 名古屋芸術大学人間発達学部研究所報告第4巻 (平成27年3月) ・「課題解決型授業の実践のためのモロッコ産ゴニアタイト化石産地について」(共著) 名古屋芸術大学研究紀要第37巻 (平成28年3月) ・「示準化石教材に使用するゴニアタイト化石の分類群について」(共著) 名古屋芸術大学研究紀要第38巻 (平成29年3月) ・「教材用モロッコ産ゴニアタイト化石の産状についての予察的研究」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第39巻(平成30年3月)
所属学会 団体等	日本理科教育学会、日本科学教育学会、日本古生物学会、日本地質学会、日本堆積学会、日本地衣学会
社会的活動	北名古屋市少年少女発明クラブ運営委員、北名古屋市男女共同参画相談委員
その他	平成12年1月日本古生物学会1999年度最優秀論文賞 受賞 平成17年1月日本古生物学会2004年度最優秀論文賞 受賞